

平成 22 年度遠野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第 2 号)の要領

歳入歳出にそれぞれ 3,617千円を追加し、歳入歳出予算の総額を 278,424千円とする。
(当初予算比較で、4.1%の増)

広域連合納付金の増額補正と、総務費の補正などを行う。

歳入では、1 款後期高齢者医療保険料は保険料滞納繰越分の増により 1,285 千円の増、4 款繰入金は人件費の減に伴う一般会計繰入金 67 千円の減、保険基盤安定負担金の増により保険基盤安定繰入金 2,075 千円の増、5 款諸収入は保険料還付金の増などより 257 千円の増とする。

歳出では、1 款総務費は人件費の減により 67 千円の減、2 款後期高齢者医療広域連合納付金は保険基盤安定負担金の増などにより 3,496 千円の増、3 款諸支出金は保険料還付金の増により 188 千円の増とする。